



一般 電池工業会
社団法人 BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <https://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <https://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2026年7月号

2026年度 第1回一次電池部会を開催

2026年6月17日(水)、野崎部会長(株式会社三菱電機ライフネットワーク)を議長に2026年度第1回一次電池部会を機械振興会館で開催した。開催に際して、「BAJ 競争法コンプライアンス・ルール」を遵守することを確認したのち、部会長ならびに、専務理事より挨拶があった。続いて前回議事録の確認後、各委員会代表者より、これまでの活動報告を行った。



野崎部会長



清水専務理事

1. 議事内容

(1) 野崎部会長の挨拶

前任の部会長から3月の理事会にて2025年度の実績および2026年度の計画について報告がありました。各委員会におかれては、今年度策定された計画に基づき、着実な推進を図るようお願いいたします。また、足元の状況として、中東情勢の影響を受け、各業界においてサプライチェーン上の不安要因に直面しています。さらに、近年は大規模地震の発生など、事業環境の不確実性が高まっている状況です。これらの状況を踏まえ、本部会としては、安全、規格、安定供給の観点から、引き続き役割を果たしていきたいと思えます。

(2) 清水専務理事の挨拶

5月29日に第58回定時総会を開催しました。定時総会は全会員企業の代表者が出席する場であり、今まで以上に幅広い意思確認が行われました。また、同総会において2025年度決算の承認がなされました。これにより、当工業会として理事会および定時総会における一連の手続きが完了し、活動全体について正式な承認が得られましたので、各部会においては2026年度の活動を着実に推進していただきたいと思います。また、定時総会において欠員役員の補選が行われ、理事2名の交代が承認されました。ボタン電池回収については、水俣条約や関連条例への対応を進めてきた結果、今後は環境省と連携し、地方自治体による回収の枠組み構築に向けた働きかけを進めていくこととなります。本件は重要な取組であることから、担当者を中心に対応を進めてまいりたいと思えますので、引き続き関係者のご協力をよろしくお願いいたします。

2. 審議事項

1) 各専門委員会報告

①ボタン電池回収推進委員会

委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 2026年度の委員会体制

正会員5社、賛助会員1社の6社となる。

* 2025年度の回収活動の概要

- ・回収協力店3月末：量販店約160店入会で微増(15,789店)
- ・回収重量は約8.47トン(家電ルートが増加)

* 2026年度 事業計画

- ・回収活動：協力店数 / 回収量ともに横這いを計画
- ・サンプリング調査：空気亜鉛電池分析(8月予定)

* 回収事業終了に向けた今年度の活動

- ・3月に廃掃法施行令—水銀廃棄物ガイドラインの対応完了
- ・今年度は自治体との交渉に向けた活動に着手
- ・環境省と面談し、「ボタン電池の自治体回収に向けてのお願い」を実施。2027年度末にボタン電池回収を終了する計画であることをお伝えし、それまでに自治体の回収体制の拡充への協力を依頼した。

* 2026年度 委員会活動計画

- ・第1回：2026年5月15日(金)終了
- ・リサイクラー視察：7月
- ・第2回：2027年1月

②器具委員会

委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 2026年度 事業計画

- ・BAJホームページ「携帯電灯の正しい使い方」の改訂検討
- ・「電池器具安全確保のための表示に関するガイドライン」の改訂検討
- ・委員会活動における視野拡大を目的とした視察研修会の検討

* IEC605980-2-8(ハンドランプの安全規格)改訂に向けた審議対応

- ・規格試験項目とSBA規格(S1601)の相違点整理

- ・新規追加が検討されている安全試験に対する適用可否の検討
- ・日本照明工業会（JLMA）と連携し、懐中電灯への適用除外に関する修正提案を検討中
- ・課題
 - 業務用ハンドランプ前提の規格が市販用懐中電灯にも適用される懸念
 - 用途に即した合理的試験要求となっていない点

③資材委員会

委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 2026 年度活動計画

- ・電池主要 4 材料の市場調査（Zn、Li、Ni、Co）
- ・独立行政法人 JOGMEC（エネルギー・金属鉱物資源機構）との主要電池材料の需給状況に関する意見交換会
- ・コンプライアンス遵守の取り組み（取税法・独禁法・人権・環境・物流などの情報交換）
- ・視野・見識拡大を目的とした視察研修会の実施

* 第 1 回 資材委員会の活動報告

- ・2026 年度 活動計画の詳細検討（4 回+JOGMEC 意見交換会、内 Web 会議 2 回）
- ・主要 4 材料（亜鉛・リチウム・ニッケル・コバルト）の需給動向、価格動向の確認
- ・コンプライアンス（取適法他）に関する意見交換

④消費者委員会

委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 2026 年度 事業計画

- ・有事発生時の支援物資供給可能数の定期更新実施と経産省への報告。
- ・災害発生時の支援物資対応の実践（経産省要請時）

- ・有事発生時の支援物資供給対応業務マニュアルの周知と改訂

- ・委員会活動における視野拡大を目的とした視察研修会の実施（10 月）

* 活動報告

- ・支援物資の供給可能数の定期報告について
- ・支援物資供給対応業務マニュアルの改訂について
- ・視察研修会について

⑤ P L 委員会

委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 2026 年度活動計画

- ・会員会社 5 社の 2025 年度一次電池重要クレーム情報のまとめ
- ・NITE、国民生活センターの事故情報の共有
- ・電池工業会小冊子「We LOVE DENCHI」の改訂検討
- ・委員会活動における視野拡大を目的とした視察研修会

* 活動報告

- ・2025 年度一次電池重要クレーム情報まとめ
- ・NITE 速報/国民生活センター 事故情報の共有
- ・視察研修会の視察先検討
- ・BAJ の小冊子「We LOVE DENCHI」の見直し

⑥技術委員会

委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

1. 規格委員会活動

1.1 JIS 改正原案作成審議

1) JIS C 8513 の改正原案

JSA からの第 2 回様式調整後、素案作成委員会に報告。当該規格の改正活動は完了した。

2) JIS C 8500, JIS C 8515-1, -2 の

改正原案作成の活動

- ・JIS C 8515-1, -2 : 2026 年区分 D (2026 年 8 月応募締切り)
 - ・JIS C 8500 : 2027 年区分 B (2027 年 2 月応募締切り、6 ヶ月ずらし) 1.2 IEC TC 35 (一次電池) 関連規格審議
 - 1) IEC 60086-1, IEC 60086-2-1, -2-2 各規格の IS を 6 月 2 日に発行済み。
 - 2) IEC 60086-3 進行中のプロジェクトなし。
 - 3) IEC 60086-4 現在進行中のプロジェクトなし。
- IEC/TR 60086-7 DTR が 4 月 4 日に賛成多数で可決。5 月の TC35 ペテン会議にて修正提案を行い合意を得たため、本修正を含めた内容で TR 発行予定。
- 4) IEC 60086-5 ad hoc 会議を実施し、5 月のペテン会議で審議が完了。CDV へ移行する。
 - 5) IEC 60086-6 5 月のペテン会議で CD に対するコメント審議を実施。CDV に移行する。
 - 6) IEC 62281 次版改訂の開始および Na-ion 電池を追加する Q 文書が可決した。規格名称を「Safety of lithium metal, lithium-ion and sodium-ion cells and batteries during transport」に変更する。
- 1.3 IEC SC21A (コイン形二次電池) 関連規格審議
- 5 月 30 日付けで IEC 62133-2 ED2 CDV が承認された。追補(IEC 61960-4 /AMD1 ED2)の取り下げ手続きを行う。
2. PFAS 規制対応 WG 活動
- 欧州化学品庁 (ECHA) は、SEAC 意見書案に対する公開協議を開始した。これを受けて WG 活動を再開し、5 月 22 日に BAJ としての意見提出を完了した。
3. その他
- 誤飲事故調査アンケート
- 75 施設の全施設から回答を得ることができた。調査対象期間の 5 年間 (2019 年～2023 年) では、コインは誤飲事故件数の明確な増減はないが、ボタンは減少傾向に

ある。今後、同期間の電池販売数量を加味した分析と次のアクションに向けた検討を実施する。

⑦国際環境規制総合委員会

委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 2026 年度の委員会開催

- ・9 回開催予定。4 月 16 日 (対面済)、5 月 25 日 (Web) 済、次回予定 7 月 10 日 (Web)

* 「世界の電池環境規制の状況」第 14 版

- ・5 月に完成。6 月に委員会会員各社で共有する予定。

* 地域別環境情報

- ・欧州：欧州化学品庁、ユニバーサル PFAS 制限提案の SEAC 意見書草案の公開協議を公表
- ・北米：米国オレゴン州、電池・電池製品の生産者に PRO 参加を義務化また、NM 州 PFAS 保護法実施規則が公布、ラベル表示要件は 2027 年 1 月 1 日より適用へ
- ・アジア：香港、規制対象に新たに追加された水銀含有製品(ボタン電池を含む)の規制施行日を公表
- ・中南米：報告なし

* 2026 年度 今後の活動計画

- ・冊子「世界の電池環境規制の状況」について、第 15 版を作成予定
- ・国際会議：ICBR(国際電池リサイクル会議@ドイツ)に参加 (9 月)
- ・委員会運営：北米、中南米、アジア、欧州の各タスクチーム会議開催。
- ・国内リサイクル施設の視察を 11 月に実施

⑧広報総合委員会

委員長より資料を基に下記の報告があり、承認された。

* 2026 年度 活動報告

- 1) 啓発活動強化

・デジタルコンテンツを使用した啓発 PR を強化していくことを中心に活動を考えており、約 3 か月かけて外部パートナーとのコンペと議論を実施した。企画は 2 つあり、昨年作成した啓発動画の露出方法の検討と電池フェスタをデジタルに置き換えていくものとなる。

2) イベント活動

・7 月 29、30 日、経産省こどもデー、手作り乾電池教室 18 件を予定。

3. 事務局報告

1) 委員登録

2026 年度 電池工業会一次電池部会
委員登録 (2026 年 4 月 15 日更新)

2) 次回開催日程

2026 年 9 月 16 日 (水) 13:30～
15:30 オンライン会議

以 上

2026 年 6 月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
議 特 、別 他 会	12日(金)	広報総合委員会	2026年度 新広報企画について事前検討
二 次 電 池 部 会	5日(金)	自動車鉛分科会	SBA G 0102 始動用鉛蓄電池を使用する機器－設計に関する技術指針 改正案審議
	5日(金)	充電器分科会	JIS C 4402改正審議他
	5日(金)	据置アルカリ分科会	IEC60622,60623改正内容確認
	15日(月)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域認定新規(切替)取得準備
	17日(水)	据置鉛分科会	JIS C 8704-1 据置鉛蓄電池－ベント式 改正案審議
	18日(木)	小形鉛分科会	SBA G 0202 小形制御弁式鉛蓄電池－保守・取扱いの技術指針改正案審議
	19日(金)	用語分科会	SBA S 0405「二次電池用語」改正審議他
	22日(月)	自動車技術サービス分科会	リーフレット内容検討(TS-017、TS-005)他
	26日(金)	電気車鉛分科会	SBA G 0805電気車用鉛蓄電池－保守・取扱いの技術指針 改正審議
二 次 電 池 第 2 部 会	4日(木)	蓄電システムWG	建築設備計画基準・建築設備設計基準改定検討
	4日(木)	二次電池第2部会	各委員会からの報告および審議
	8日(月)	定置用LIB普及強化WG	蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討
	10日(水)	CFP規格分科会	産業用LIBのカーボンフットプリント規格対応
	11日(木)	リチウム二次分科会	IEC62133-2 Ed2 CDV投票結果確認
	12日(金)	小型全固体LIB輸送WG	小型全固体LIBの輸送規制に関する検討
	15日(月)	法規WG	蓄電池の規制適正化検討
	17日(水)	定置用LIB普及強化WG	蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討
	17日(水)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応
	23日(火)	法規WG	蓄電池の規制適正化検討
	24日(水)	普及促進委員会	蓄電池の普及促進に関する提言検討
	24日(水)	定置用LIB普及強化WG	蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討
	25日(木)	ニカド・ニッケル水素分科会	性能規格の改訂審議
	29日(月)	据置LIB分科会	産業用LIBのIEC規格対応
一 次 電 池 部 会	2日(火)	規格委員会	IEC60086-1,-2-1,-2-2,-7,-5,-6、IEC62281審議
	3日(水)	規格委員会	IEC60086-3、コイン形二次、JIS関連審議
	4日(木)	技術委員会	規格委員会からの報告
	10日(水)	臨時WG13	IEC 62133-2 コメント審議
	17日(水)	一次電池部会	各委員会からの報告および審議

4 月度電池販売実績（経済産業省生産動態統計）

（2026年 4月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

出展：経済産業省 生産動態統計(2013年以降、機械統計は生産動態統計へ名称変更しました)

2011年1月より「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省生産動態統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省生産動態統計より）

2017年9月よりアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

2022年1月より「その他のアルカリマンガン乾電池」は「アルカリ乾電池計」に統合されました。

2022年7月より「アルカリ蓄電池(ニッケル・水素電池)」「その他のアルカリ蓄電池」は「アルカリ蓄電池計」に統合されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	354,966	146,451	104%	117%	1,328,987	588,566	104%	114%
一次電池計	243,503	10,802	104%	108%	886,214	38,714	103%	106%
酸化銀電池	67,323	2,660	107%	124%	248,677	9,771	103%	121%
アルカリ乾電池計	98,975	3,866	107%	102%	351,451	13,238	105%	100%
単 三	—	—	—	—	—	—	—	—
単 四	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
リチウム電池	77,205	4,276	99%	105%	286,086	15,705	101%	103%
二次電池計	111,463	135,649	103%	118%	442,773	549,852	107%	114%
鉛電池計	2,325	18,688	105%	105%	10,138	86,187	101%	104%
自動車用	1,818	12,913	109%	115%	7,957	56,520	102%	107%
その他の鉛蓄電池	507	5,775	94%	89%	2,181	29,667	98%	100%
アルカリ蓄電池計	28,686	19,911	85%	96%	112,306	80,792	84%	88%
ニッケル水素	—	—	—	—	—	—	—	—
その他のアルカリ蓄電池	—	—	—	—	—	—	—	—
リチウムイオン蓄電池計	80,452	97,050	111%	126%	320,329	382,873	119%	125%
車載用	43,171	63,250	93%	108%	187,913	281,176	105%	114%
その他	37,281	33,800	144%	187%	132,416	101,697	145%	169%

4 月度電池輸出入実績（財務省貿易）

（2026年 4月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	203,094	101,987	104%	141%	753,249	342,253	105%	127%
一次電池計	130,073	5,372	105%	119%	456,370	18,143	103%	112%
マンガン	0	0	－	－	0	1	－	－
アルカリ	17,361	395	127%	129%	51,079	1,128	118%	108%
酸化銀	69,188	2,657	111%	141%	236,667	8,581	104%	128%
リチウム	43,523	2,271	91%	98%	168,623	8,378	97%	100%
空気亜鉛	0	0	－	－	0	0	－	－
その他の一次	0	48	600%	2014%	0	56	11%	1072%
二次電池計	73,021	96,615	102%	142%	296,880	324,110	110%	128%
鉛蓄電池	171	1,502	103%	99%	599	5,289	112%	107%
ニカド	88	68	50%	76%	634	286	103%	78%
ニッケル鉄	0	0	－	－	0	0	－	－
ニッケル水素	11,002	17,157	109%	110%	36,052	62,581	89%	99%
リチウムイオン	47,030	67,607	95%	148%	205,414	223,940	112%	135%
その他の二次	14,730	10,282	124%	210%	54,181	32,013	122%	178%
全電池合計（輸 入）	144,518	85,528	98%	183%	507,718	307,665	96%	164%
一次電池計	134,192	2,567	97%	95%	470,800	10,083	95%	93%
マンガン	7,043	129	78%	77%	29,174	524	96%	97%
アルカリボタン	5,148	51	197%	180%	16,868	157	141%	131%
アルカリその他	103,617	1,646	94%	95%	347,108	5,752	91%	91%
酸化銀	127	13	52%	92%	703	46	98%	114%
リチウム	10,740	597	87%	89%	55,609	3,158	109%	115%
空気亜鉛	7,516	127	214%	171%	21,335	396	113%	103%
その他の一次	0	4	9%	17%	2	51	36%	7%
二次電池計	10,326	82,961	103%	189%	36,919	297,583	109%	168%
鉛蓄電池	807	5,411	85%	91%	3,359	21,555	95%	98%
ニカド	36	284	30%	244%	168	789	86%	106%
ニッケル鉄	0	0	－	－	0	0	－	－
ニッケル水素	2,729	618	117%	100%	8,539	2,146	116%	119%
リチウムイオン	6,709	70,753	103%	205%	24,527	249,936	110%	176%
その他の二次	44	5,895	70%	220%	326	23,157	95%	222%